

東日本大震災現地NPO応援基金『しんきんの絆』

復興応援プロジェクト第5回助成贈呈式 開催

東日本大震災現地NPO応援基金『しんきんの絆』復興応援プロジェクト第5回助成事業選考において、信用金庫推薦枠で当金庫が推薦した社会福祉法人会津若松市社会福祉協議会の事業が会津地域で初めて採択となり、助成金233万円の贈呈式が5月9日、会津信用金庫南支店で開催されました。

・助成の趣旨

「しんきんの絆」は、東日本大震災で被災した地域の復興のために、「地域の絆」を繋ぐ民間非営利組織が行う草の根の日常生活の再建や地域コミュニティ・文化の再生活動等を応援するプロジェクトです。

実施にあたっては、全国の信用金庫が平成27年度に募集した「『しんきんの絆』復興応援定期積金」（会津信用金庫も10億円募集しました）の総額の0.2%相当額を、信金中央金庫を通して日本NPOセンターへ寄付を行い、その寄付金をもとに助成を行います。

・助成対象となった会津若松市社会福祉協議会の事業

会津若松市内に避難している方々に対して、ふれあいの場を提供するとともに、季節の行事等を楽しみ、いきいきと過ごせるよう支援することを目的に開催する「小法師サロン」の活動運営費が助成の対象となりました。

贈呈式では会津信用金庫の 星 幹夫 理事長より会津若松市社会福祉協議会の武藤 淳一 会長へ助成金贈呈書が授与されました。

